

楽風

日本茶喫茶・ギャラリー

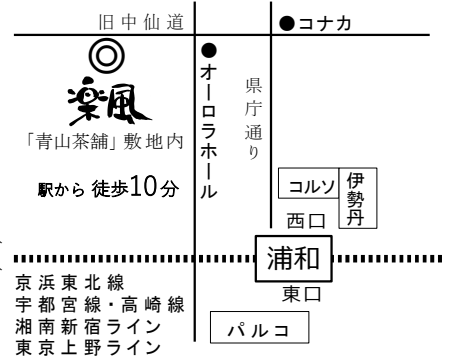
さいたま市浦和区岸町4-25-12 〒330-0064

048-825-3910

午前10時～午後7時

水曜日定休

東京、新宿から約25分
上野から約20分



5月のご案内

最近、見たこと、聞いた事、感じたこと、知ったこと

・新宿一丁目の信号のところに材木屋がある。・琴は「一面」と数える。・エッジの効いたラーメンって？・晴れの日に使う器と伝えたら、お天気の晴れと思っただけの話。・急須を火にかけそうに、と新聞記事。・お茶を淹れるのではなく、つくるという方が増えた。・お店が死語になりつつある。・夫婦でめがねを外し、パソコン画面を見ている自分たちに気付いた瞬間。・ろうあ者と外国の方とどちらが心通じやすいのだろう。・古本市で村岡花子訳の「ナンシー姉さん」という本を見つけた。・さだまさし、ももクロいぞ、と私。・いつ頃からだろう、食べる飲む前に撮影するのが先になったのは。・言葉、映像、写真の展覧会で「女の子だけの椅子取りゲーム」という言葉にピピッとて、「詩人だけの椅子取りゲーム」という言葉を考えて。

新しいものが生まれては消え、また生まれる。自分が何を選び、何か伝えられることはあるのか。楽しみになって来ました。 人生 後半。

副店長 青山正博



ホームページが完成しました。

このチラシもご覧いただけるようになっております。

<http://rafu-urawa.com>

煎茶、くき茶、荒茶……。様々な日本茶をお楽しみいただけます。器や雑貨の販売も。

1階 喫茶

10時～7時 **オーダーストップ 6:30**

special menu

この時期だけのお楽しみ。

新茶

◎お茶 540円

◎セット 810円 (和菓子かケーキ付)

初夏、芽吹き季節。黒っぽい色だった茶畑は一面の若葉色に。「萌える」という表現がふさわしいその景色は、育ちゆくもののエネルギーに満ちています。柔らかな水色(すいしょく)の中に力強さを秘めた新茶。今年も静岡から到着です。

期間限定販売

季節ごとに様々な品をご紹介します。

あひろ屋さんの手ぬぐい 5月上旬～9月中旬

鉄瓶、花鳥、しゃぼん玉、みつ豆、珊瑚、滝縞、浅利、暖簾…。心とむ洒落た柄の手ぬぐい。緑の季節から暑さの残る秋まで、季節に合った柄が順次並びます。

湯呑、茶缶など 5月

青々とした新茶の色が映える湯呑と、お茶だけでなく小物入れにもお勧めの茶缶。

写真提供
あひろ屋



プロアマ問わず、おひとりでもコツコツものづくりをなさってる方の委託販売コーナー。

1階 ワンクリエイターコーナー

10時～7時 **最終日は3時頃まで**

葉小舟堂のステーションナリー 5/1(金)～15(金) 6(水・祝)、13(水)休

焼き魚の傍にしょう油差し、茶碗と汁椀が伏せられたちゃぶ台。玄関先に置かれた火鉢の中を泳ぐ金魚と水草。ノスタルジックな日常風景がモチーフのお洒落なメッセージカード、ポストカード、一筆箋、レターセット…。大切な人への言葉や思いを穏やかに、丁寧に、伝えてくれそうです。

作井真理子の陶と磁 5/16(土)～31(日) 20(水)、27(水)休

まるでペーパークラフトの折り目を思わせる造形的な皿、磁器の白い肌に練り込み縁取りがさわやかな鉢、そして渋い色目の釉を掛け分けたベーシックなカップなどなど。風合いさまざまな器たちは皆、作井さんの手により生まれました。さあ、どう飾りましょうか。どう使いましょうか。

稲垣順子のなごみグッズ 6/1(月)～15(月) 3(水)、10(水)休

夏、楽風のテーブルに並ぶ色々な和紙を貼り込んだうちは稲垣さん作。花火大会や縁日のお出掛けに、昼寝のお供にとお役立てください。普段使いの屏風、着物コーディネート額、手織りコースター、しおり、版画ポストカードなど、楽しくて心とむ品々がコーナーにお目見えします。

青沼陽子の陶 6/16(火)～30(火) 17(水)、24(水)休

表面を引っ搔いて絵の具をのせてみたり、ぐるぐるとバラの花柄を彫ったり、呉須で描いたり、一珍で盛り上げた模様の中を塗ってみたり……。いろいろな技法を使って表情豊かなテーブルウェアを創り出す青沼さん。そこには長年子供服のデザインに携わってきた感性が息づいています。